

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	03	02	03	134630	保育所保育環境充実事業	
総合計画	分野	人づくり				
	政策	3-1	子育て環境の充実			
	施策	3	就学前教育の充実			
目的	公立保育園の保育施設の環境整備					
対象	公立保育園施設、公立保育園保育士					
意図	施設の補修や、備品等の更新により、保育環境が改善する。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
<input type="checkbox"/> 公立保育園環境整備 南城保育園及び笹間保育園外壁塗装工事 <input type="checkbox"/> 公立保育園安全整備 屋外遊具補修 <input type="checkbox"/> 公立保育園備品購入 太田保育園食器消毒保管庫、暖房機、屋内遊具						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催		実行委員会・協議会		
		後援・協賛		補助・助成		
事業協力・協定		委託				
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	維持修繕保育園数	園	計画	15	15	
			実績	15	15	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	園舎等維持補修工事件数	件	目標	3	1	
			実績	4	1	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		<input type="radio"/>	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
平成21年に策定している「公立保育園環境整備長期計画」に基づき、公立保育園施設の維持管理について順次メンテナンスを進め、保育環境が改善されている。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	公立保育園施設の維持管理事業である。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある <input type="radio"/> 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	・市内15ヶ所の公立保育園について、今後も長期的視野に立ち、継続的なメンテナンスを行うことができ、安全・安心な保育環境をより良くすることが可能となる。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	向上余地がない <input type="radio"/>	
効率性	事業費・人件費の削減余地	老朽化した保育施設も、適切なタイミングでメンテナンスを継続的に行うことにより、より効果的に、その施設が持つ能力を、長く長期的に発揮することが可能となることから、結果的に事業費の削減と成りえる。
	事業費の削減余地がある <input type="radio"/>	
	人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	・公立保育園は、広く入園児を募集していることから、受益機会は平等である。公立保育園施設整備や支援が必要となる園児の支援指導人員の配置についての公費負担は、施設管理者として当然の義務である。
	受益機会の見直し余地がある <input type="radio"/>	
	費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-T	事業名
一般	03	02	03	134630	保育所保育環境充実事業

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		11,511	12,622		1,111
財源内訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源	11,511	12,622		1,111

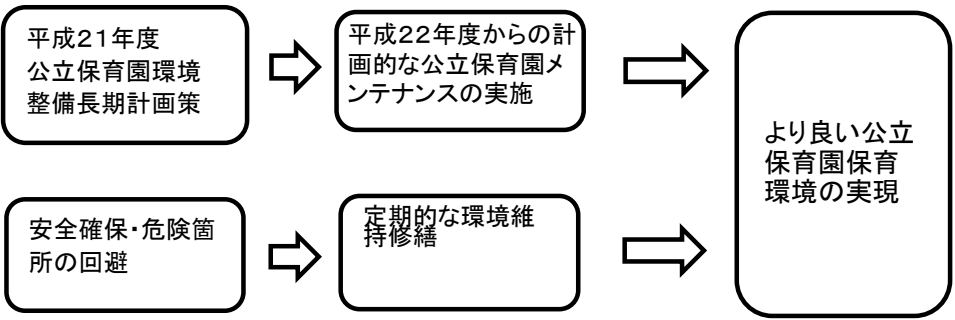
事業期間	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
部経営方針における目標			
子どもたちの健やかな成長を育む就学前教育の充実と家庭の教育力の向上			
事業開始の背景・経緯			
公立保育園施設の安心、安全な保育環境を保つため、定期的な保育施設の維持管理を開始した。			
事業概要			
<ul style="list-style-type: none"> ○公立保育園環境整備 南城保育園及び笹間保育園外壁塗装工事 ○公立保育園安全整備 屋外遊具補修 ○公立保育園備品購入 太田保育園食器消毒保管庫、暖房機、屋内遊具 			
事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等			
<p>施工内容を加味し早期発注に努める事で、より早く良好な保育環境を整備する事に繋がることから、的確な発注時期を見定めた上で、順次施工していく。</p> <p>「公立保育園環境整備長期計画に基づくメンテナンスを進めるとともに、危険性が高いと判断される特別な事情の変化があった場合、順次計画の見直しを行い、安心・安全の確保を最優先とした計画実施を行う。</p>			

担当部署 部名 教育部 課名 こども課 担当係長 佐々木 祐子 内線 9-30-342

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

【事業手法の詳細】



【平成28年度事業費の内訳】

- 事業内容
 - 公立保育園環境整備 (7,914千円)
 - ①修繕計画の必要性により実施
 - ・南城保育園 外壁塗装工事 3,758千円
 - ・笹間保育園 外壁塗装工事 3,616千円
 - ・外壁塗装工事設計業務委託 540千円
 - ②安全確保の必要性により実施 (1,134千円)
 - ・遊具点検結果C判定遊具補修業務委託 1,134千円
 - ③備品計画の必要性により購入 (3,574千円)
 - ・食器消毒保管庫 367千円 (太田)
 - ・暖房機購入 2,502千円 (18台)
 - ・屋内遊具購入 705千円 (小山田、湯口、大迫)